



Kyrgyz Republic - Japan center
for human development



2025年夏季 キルギス共和国日本センターの概要及び ロシア語1ヵ月スキルアップコースについて

2025年03月18

キルギス日本人材開発センター(KRJIC)

1・キルギス日本 センターの概要



КЫРГЫЗСКО-ЯПОНСКИЙ
ЦЕНТР ЧЕЛОВЕЧЕСКОГО
РАЗВИТИЯ

キルギス日本人材開発センター

с 1995 года

キルギス日本人材開発センター(KRJJC)について



1. 歴史;

1995年に両国政府の合意に基づき、キルギスの首都ビシュケクに設立されました。JICAが2003年から、また国際交流基金が2013年から支援を継続しています。



Since 2003~



Since 2013~

2. KRJCの主な活動;

- ✓ ビジネスコース: 18,685名の参加者
- ✓ 日本語コース : 6,090名の参加者
- ✓ 相互交流 : 158,523名の参加者

キルギス日本人材開発センター(KRJC)について



2024年10月、JICA理事長がKRJCを訪問



1. 共同所長:

- キルギス側: アジモフ アルマズベック
(元財務省副大臣、政策学院大学留学)
- 日本側: 丸山ひであき(2024年5月～)

2. フルタイムスタッフ:

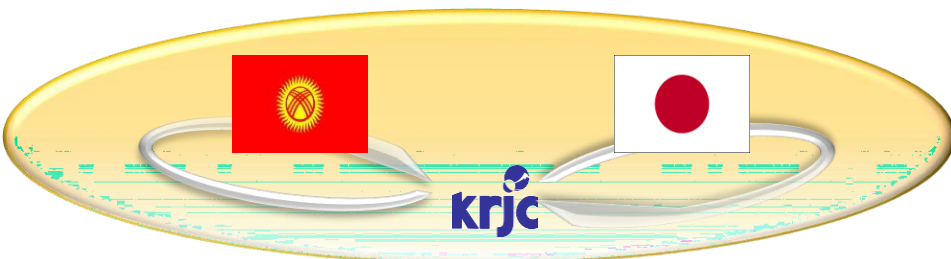
- 13名(ほぼ全員ロシア語＋英語または日本語能力)

3. 日本人専門家:

- 長期: 3名(JICA-2, The Japan Foundation-1)
- 短期: 約12名/年

4. 組織の主要目標:

- キルギスと日本の様々な組織や人々を互恵的に結びつけるプラットフォーム機能の強化(2020年からの新目標)



日本人大学生インターンのKRJCでの受入れ

(インターン+キルギス国立大学にてロシア語学習)

関西学院大学

2022年4月受入れ開始。
各5ヵ月間。年間2名受入れ。



神戸市外国語大学

2023年9月受入れ開始。
各6ヵ月間～1年間、年間2, 3名受入れ。



一橋大学

2023年8月～9月、将来国際機関での活躍を志向する国際公共政策大学院修士課程学生をビジネス課に受入れ。
現在も1名受け入れ。

東京外国語大学

現在part-time intern 1名受け入れ。



KRJCロシア語1カ月 スキルアップコース の概要と特徴



キルギス日本センターロシア語1カ月スキルアップコースの開講



ロシアを巡る国際情勢を背景に、ロシア語を公用語とするキルギスで、日本の大学でロシア語を学ぶ学生を対象に、2023年から1カ月のロシア語スキルアップコースを開講しています。

- 第1回：2023年8月21日～9月15日に開催。対象は、初級・中級で、8つの大学から22名の学生が参加した（筑波、早稲田、上智、東京外大、富山、金沢、神戸市外大、京都外大）
- 以降、春、夏の年2回、開催しており、第2回の（2024年2月26日～3月22日）春季コースには6大学（東京外国語大学、上智大学、神戸市外国語大学、京都外国語大学、早稲田大学、大阪大学）から19名が参加し、第3回には20名の大学+6名の高専生が参加した。



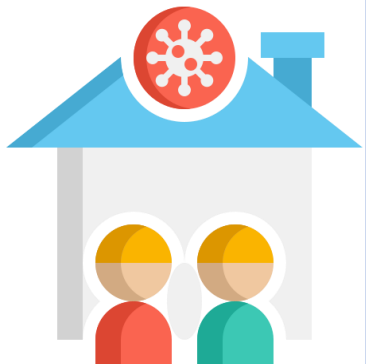
2023年8月21日、プログラム初日の集合写真



学生とホストファミリーとの最初の出会い

* ホームステイプログラム

今年参加学生は、全員キルギス人の家庭に17泊のホームステイプログラムを提供します。日本のロシア語を学ぶ学生と、日本に関心のあるキルギス人家庭との、年間800位の、大規模な交流枠組みを創出しております。

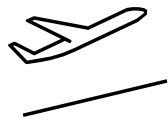


2025年夏季 第2回KRJCロシア語1カ月スキルアッププログラム

- 対象: 日本の大学でロシア語を専攻、または第二外国語として学んでいる学生。
- 申込方式: KRJC指定の申込用紙による大学経由でのKRJCへの申請
(* 学生個人からの直接の申請は個別相談対象です)



申込締切
2025年06月05日



2025年8月10日



* 日本からは直行便がないため、アルマトイ(カザフスタン)、タシュケント(ウズベキスタン)、イスタンブール(トルコ)、ドバイ(サウジアラビア)経由等。仁川からキルギスへの直行便(LCC: T' Wai Airlines)も2023年に就航

- 本コースは、毎年2回、春季&夏季に開催しています。



KRJC Russian Language 1-month skill-up Program

- ロシア語: 57時間。講師はキルギス国立総合大学の外国人向けロシア語学部教員。
- キルギス語サバイバルコース: 8時間
- ホームステイプログラム: 20泊
- キルギス理解プログラム(歴史・文化等)
- 学校訪問、キルギス人生徒や大学生との交流プログラム
- 国際協力の現場視察(JICAキルギス事務所、JICAプロジェクトサイト、国際機関等)

* ロシア語とキルギス語の時間数については、若干変更となる可能性があります。



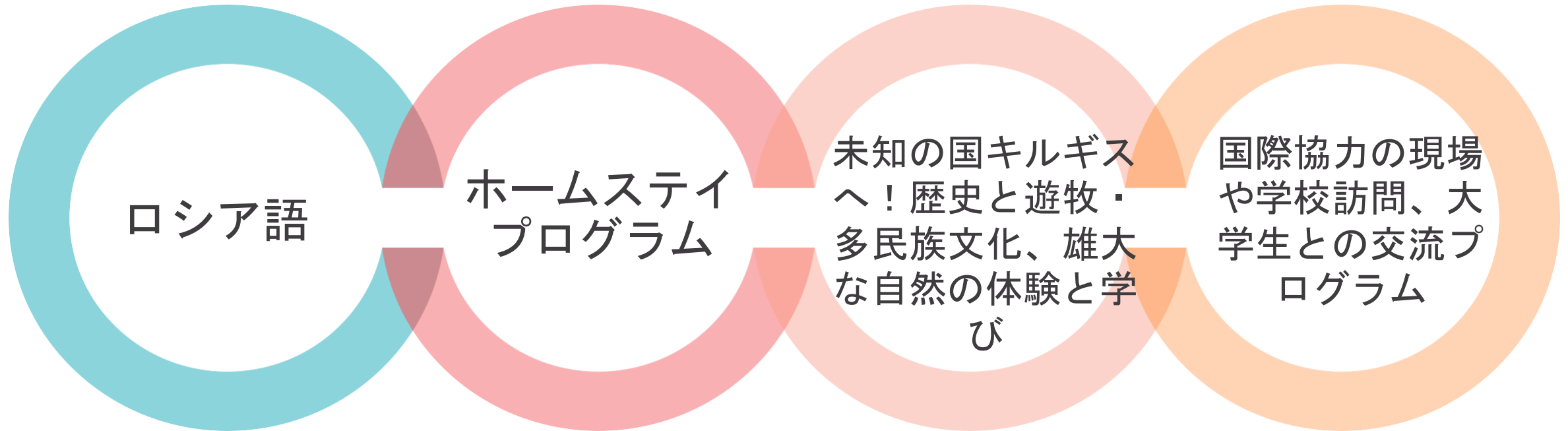
- イシククリ湖ツアー(オプション)は一人当たり250USD



9月06日

- ✓ 現地プログラム期間: 2025年8月11日～9月06日(27泊、28日間)
* 申込時に大学からの延長希望がある場合、追加費用にて対応可。
- ✓ 参加費: 一人当たり **1950US\$** (* 渡航費は含まれない)
- ✓ 最少催行人数: 10名*、最大20名
* 申し込みのある全ての大学からの参加者合計数

KRJCロシア語1カ月スキルアップコースの特徴



- ✓ 合計57時間。講師はキルギス国立大学から。
- ✓ 元駐日キルギス大使との懇談会等

- ✓ 全20泊,21日。
- ✓ KRJCと繋がりがあり、日本語を学んでいる生徒の家庭から選定
- ✓ キルギス語入門8時間

- ✓ キルギスの歴史、遊牧・多民族文化
- ✓ 歴史博物館、中央アジアの真珠“イシククリ湖”ツアー（オプション）

- ✓ JICA事務所、国際機関、海外協力隊員
- ✓ 日本語を学んでいる学校訪問
- ✓ 大学ボランティアクラブ学生との交流

コースの特徴-1:ロシア語

- 合計57時間。キルギス国立総合大学の外国人向けロシア語学部の教師陣が務めます2025年夏季コースでは、A1、A2レベルの2クラスを開講します。元駐日キルギス国大使その他キルギス各界リソースパーソンによる、特別セミナー＋意見交換も行います。
- プログラム修了者には、キルギス国立総合大学外国向けロシア語学部からロシア語到達度の証書を、またKRJCからコース修了証を発行します。

キルギス国立総合大学 (KNU)

- 2022年7月、キルギス国の政令で、広範な自治と特別な権限が付与された5つの国立大学が選定されました。キルギス国立総合大学 (KNU) はその一つに含まれる、キルギスを代表する総合大学です。キルギス日本センターは同大学の中に位置しており、様々な協力関係を有しています。日本語教👉も盛んで、KNU付属高校から大学まで日本語コースが設定されています。
- ロシア語教👉では、モスクワ国立大学との協定に基づき、TRKIのCertificateを発行する資格を有し、TRKIのスタンダードにもとづく教👉が行われています。外国人向けロシア語教👉の学部（1年生～4年生）を有しており、学術協力協定に基づくロシア語学習学生のセミナーベースでの派遣等も可能です。



KNU本館



KRJCが位置するKNU7号館



2023年夏季コースロシア語講師からの修了証書授与式 10

コースの特徴-2: ホームステイプログラム

- キルギス人家庭へのホームステイ(27泊の基本コース中20泊)。KRJCの日本語コースや、KRJCと繋がりがあり、日本への高い関心を有する家庭から、信頼性を優先しホームステイ先を選定します。通常、ホームステイ先では個室が用意されますが、本プログラムに応募する適切なホームステイの数が足りない場合、2人の学生が1家族に割り当てられる可能性もあります。
- ロシア語能力の向上とあわせ、キルギス人との交流を通じた異文化体験・理解・学習の機会を提供します。ホームステイ先等でキルギス語の挨拶等もできるように、キルギス語入門の講義も行います(8時間)ですので、ホームステイではキルギスの練習もできます。
- 2024年8月の第3回夏季コースでは、合計93軒のホストファミリーの応募がありました。全ての家庭には、小学生から大学生までの家族の一員がいます。KRJCでスクリーニングの上、1軒ずつ訪問し、ホームステイ先を選定します。



コースの特徴-3: 未知の国キルギスへ！ 歴史と遊牧・多民族文化、雄大な自然の体験と学び

- 中央アジアに位置するキルギスは、美しい内陸国です。国土の4割が標高3千メートルを超え、中央ユーラシアを貫く天山山脈がそびえ立ちます。首都ビシュケクでは、この壮大な自然を背景に、キルギスの歴史、戦後の日本との関係、遊牧とイスラム教に根ざした独特の文化を学び、体験することができます。
- 歴史博物館の訪問や、伝統文化を体感いただくコンプレックス、さらにはご希望の方へのモスクの案内も致します。



遊牧文化の体験



歴史博物館



国立オペラ・バレエ劇場



KRJC近辺の風景

コースの特徴-4: 国際協力の現場や学校訪問、大学生との交流プログラム

- JICAキルギス事務所、国際機関への訪問や、JICAのODAプロジェクト等への現場訪問・視察を行います。現地で活躍するJICAの海外協力隊員との交流の機会も設けます。
- ビシュケクで日本語を取り入れている学校への訪問、現地の生徒や大学生達との交流・ネットワーキングの機会を提供します。



UN HOUSE訪問



JICA Volunteer交流



School visit

コースの特徴-5: イシククリ湖ツアー(必須プログラム:ロシア語の実習を含む)

- 琵琶湖の9倍の面積があり、世界第2位と言われる透明度の高さから「中央アジアの真珠」と呼ばれているイシククル湖畔で1泊2日のオプションツアーです。ロシア語やキルギス語の実習を含め、現地の人の交流や訪問先等を次のページにてご参照ください。



イシククル湖のクルーズ船にて、2024春季コース参加者、3月10日



宿泊コテージの眺め



世界遺産ブラナの塔

首都ビシケク

チオルポン-アタ市

(イシククル湖
の北岸にあるリ
ゾート地
にて2泊)

途中の訪問先&文化体験

世界遺産ブラナ塔訪問&民家にて伝統的揚げパンを
作る体験

IX-XI 世紀



2023年夏季コース参加者



2024年夏季スタディツアー参加者



2024年春季コース参加者

イシク・クル1泊2日の地方オプションツアーでは、琵琶湖の9倍の面積があり、世界第2位と言われる透明度の高さから、「中央アジアの真珠」と呼ばれているイシククル湖の北岸に位置するチオルポンアタリゾートタウンを訪問したり、途中で世界遺産ブラナ塔に上ったり、キルギス伝統的パンボールソックの作り方を体験したり、温泉入浴したりします。

2025年夏季KRJCロシア語1ヵ月スキルアップコース参加費等

- 最少催行人数: 10名; 定員20名
- 参加費: **1950米ドル**。参加費には、27泊28日間の現地プログラム期間中全ての宿泊費(27泊)、ロシア語クラス受講料、キルギス語入門講座受講料、特別セミナー、キルギスの学校訪問、ODAプロジェクト視察及び一部の食事代込み。日本からキルギスまでの往復の渡航費は含みません。
- ロジスティクス: キルギス到着・出発時の空港送迎、キルギス国内の滞在ホテルはKRJCにて手配します。日本人の場合は、キルギス滞在60日まではビザ不要です。



2024年夏季KRJCロシア語1カ月コース参加者からの声

[JICA関連HP記事リンク：中央アジア、未知の地での新たな一歩：キルギス日本センターロシア語スキルアップコースを開催しました。](#)

終了時アンケート (Total 20 answers)

- Overall Evaluation of the Program
 - Excellent :20
- Evaluation of KRJC Staff Support
 - Excellent:19 ; Good : 1
- After returning to Japan, would you recommend this program to students around you?
 - Strongly recommend : 18
 - Recommend : 1

